

★ ★ 大盛況！ ★ ★ ★ おひなさま会 ★

仙 台 陣 屋 版

平成29年度上巳の節句企画「麗しの雛人形展」を、20セットのお雛さまを飾り、平成30年2月17日（土）～3月4日（日）の期間で開催しました。毎年人気の行事となっている「お雛さま会」は最終日に実施。小雨が降るなか親子連れ35名が参加し



＜和やかに進むお雛さまクイズ＞

て下さいました。華やかなお雛さまに見守られながら、まずは抹茶と甘酒でおもてなし。雰囲気もほぐれたところで、雛

祭りの慣習に関する〇×クイズや絵本の読み聞かせ、折り紙教室などを楽しんでもらいました。

読み聞かせでは、資料館友の会の平松幸子さんが、お雛さまが主役の絵本や紙芝居を演じられ、参加者は物語の世界に引き込まれたような、真剣な面持ちで耳を傾けていました。

続く〇×クイズでは「え～クイズ苦手だよ～」と言いつつも、夢中で挑んでいる様子が微笑ましかったです。ちょっと難しい問題はありましたが、周囲の大人がそと耳打ちする場面も。そして答え合わせのときには、年齢に関係なく「やった！当たっていた！」といった高らかな歓声が聞こえてきました。全問正解者には素敵なプレゼントを贈呈。周囲からも惜しみない拍手が送られました。イベントの合間にも次々と参加者が増え、準備していた抹茶がすべて無くなってしまふほどの盛況振りでした。

最後の折り紙教室では、三種類のお雛さまへ自由に顔を描いて完成。こちらは大満足の出来となったようです。

多くの方に楽しんでいただいたお雛さま会、また来年もお会いしましょう。そして、ご協力下さった皆さん、本当にありがとうございました。



＜白熱する絵本の読み聞かせ＞



＜真剣に挑む折り紙教室＞

第 140号

(平成 30年 4月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

出陣 武者人形!



今年も陣屋資料館「武者人形展」の季節が近づいてきました。

武者人形は災厄から子どもを守り、健やかな成長を祈り飾られてきました。勇ましくも愛らしい様々な五月人形が、皆さまのご来館をお待ちします。

また、「子どもの日企画」は5月5日(土)に開催。大人気の〈鎧の試着体験〉や〈煎餅焼き体験〉といったイベントは今年も健在。そのほか、陣屋跡を利用したクイズラリーなども計画していますので、楽しみにお待ち下さい。詳しい続報は4月発行のかわら版でお届けします。

【会期】平成30年4月22日(日)～5月6日(日)
【場所】仙台藩白老元陣屋資料館
【入館料】大人300円(250円)、小中学生150円(120円)
※()内は団体料金。町内の方は無料。
【企画】平成30年5月5日(土)
※予約は不要です。



く上から絵本の読み聞かせ、折り紙兜作り、鎧試着体験>

先人に学び、マチの未来を考える

粉雪舞う2月27日(火)の夜、陣屋資料館は不思議な熱気で満ち

ていました。白老青年会議所の例会が資料館を会場に開催されたのです。「共生の歴史、未来へ繋げ」をテーマにアイヌ民族と和人社会との歴史的な関係を学び、多文化共生のまちづくりへのきっかけとするため企画されました。

蒲原理事長は冒頭で「自分たちの生き立ちの理解が多文化理解の一步目となる」ことを説明。平野学芸員による館内解説の地、会員3名による北海道の歩みやアイヌ民族の習慣などに関するプレゼンテーションが行われました。アイヌ民族博物館へ取材しながら、発表内容をまとめたようです。

白老で生まれ育った会員も散見され、30年～40年前の陣屋跡の姿が思い出話として登場する場面もありました。

東胆振でスタンプラリー!

白老、苫小牧、安平、厚真、むかわの各施設を対象としたスタンプラリーが始まりました。15ヶ所に用意されたスタンプを押すだけで、ホテル宿泊券や地域の特産品など豪華な景品があたります。

期間は3月17日(土)～6月20日(水)まで。参加は無料です。

むかわ町の穂別地球体験館や穂別博物館も対象施設ですので、博物館巡りにもご利用いただけます。陣屋資料館からスタートし、春のドライブを楽しみながら参加してみませんか?



<是非、資料館からスタートを>

「仙台陣屋かわら版140号(平成30年4月号)」

発行日:平成30年3月22日(木)

発行所:仙台藩白老元陣屋資料館 担当者:平野・結城

http://www.town.shiraoihokkaido.jp/bunka/jinya/ TEL:09-22000000

Mail: jinya@town.shiraoihokkaido.jp